

Caduceus Information

カデューシャス 通信

Vol.34

(2023年5月号)



(photo 脳神経外科医師 吉野雅美)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうき) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある  は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・ 皮膚・排尿ケア認定看護師 (WOC) のご紹介
- ・ 地域医療連携室について
- ・ スタッフ紹介
- ・ 外来診療体制

皮膚・排尿ケア認定看護師(WOC)のご紹介

2階病棟 看護師長 皮膚・排尿ケア認定看護師 齋藤 由香

こんにちは。当院の皮膚・排泄ケア認定看護師(以下WOC)齋藤由香です。WOCとは日本看護協会認定された認定看護師です。今回はWOCの役割と当院での活動についてご紹介します。WOCとは活動分野の頭文字をとっています。

こんなバッジを付けています



W:WOUND(ウンド)創部やきずに関すること・褥瘡(床ずれ)等

当院では手術を平均500件/年・救急車1200件/年の受け入れをしています。救急車で搬送された外傷や術後創部のケア・褥瘡(床ずれ)など皮膚トラブルのケアや予防方法について指導を行います。褥瘡は治っても再発のリスクが高いので退院先でのマットレスの選定や患者さまに合わせた体位交換の方法について指導します。創部は軟膏やクリームに合わせた処置方法を考え早期の治癒を目指しています。



O:OSTOMY(オストミー)人工肛門・人工膀胱など

人工肛門・人工膀胱のある患者さんの装具交換やケアの指導を行います。

当院では人工肛門の手術は行っておりませんが人工肛門・人工膀胱がある患者さまが入院された際は退院までケアや後遺症で退院後のケアに困らないようにサポート致します。手術で首・腰の手術の際、腹臥位(うつぶせ)での体位をとることがあります。その際装具を一時的に変更して人工肛門が損傷しないようにケアを行っております。

C:CONTINENCE(コンチネンス)失禁・排泄ケア

当院には脳卒中や脊髄疾患で排泄障害(尿の感覚がわからない・尿が出ずらくなる)などの障害が起こる患者さんや認知症・パーキンソン病などでトイレがわからなくなったり、頻尿になる患者様がいらっしゃいます。その際患者様に合わせた排泄方法を選択しその人らしい生活が送れるように支援します。

コンチネンスケアについて

①排尿日誌

尿が出ない、頻尿、尿漏れなどの排尿障害のある方に排尿時間、排尿量、尿意などを記載し排尿パターンを確認します。排尿日誌からトイレの誘導や導尿の時間を決めます。

高齢者の方は自分では気づかずに一度に出せる量が少なく残尿が多くなることでトイレの回数が増えていることもありますので、尿量を把握する事で泌尿科への受診もスムーズになります。



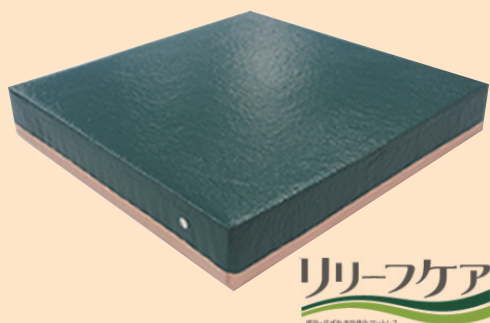
②IAD(失禁関連皮膚障害)

おむつによる皮膚トラブルも原因を考えケア・予防の指導をおこないます。当院では夜間用のおむつを採用し夜間の安眠と皮膚トラブルの予防をおこなっております。

おすすめアイテム

コラージュフルフル(持田製薬)

抗真菌成分と殺菌成分が入っている薬用抗菌石鹸です。オムツは排泄物や蒸れで細菌が繁殖しやすい環境になります。発赤のうちにコラージュフルフル泡石鹸を使用する事でただれ等ならずに予防する事ができます。院内の売店で購入し使用していただいております。



リリーフケア車椅子クッション

抗菌・防水加工がされているクッションです。使用後アルコール、塩素系消毒剤でも拭くことができます。厚さ6cmですが、院内の褥瘡予防や手術台はマットレスを採用してます。座り心地もよく、破れずらいです。

地域医療連携室について

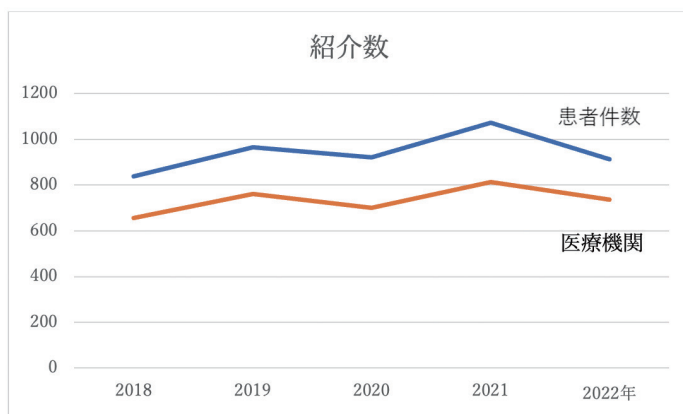
地域医療連携室 副院長 今村 博幸

地域医療連携室は医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、放射線技師、事務員等で構成され、定期的に会議を行っています。

「地域の医療機関との連携を密にして、患者さんに適切な医療サービスを提供する。」という当院の基本方針を実現するために、近隣地域の医療機関がそれぞれの機能を分担し、患者さんを中心とした継続性のある医療を提供する目的で病診連携及び病病連携を積極的に推進しています。

他病院で治療中の患者さんの当院へのご紹介、受け入れや、逆に他病院への当院入院患者さんのご紹介は基本的には医療ソーシャルワーカーを通して行っていますが、緊急の場合には直接Dr to Drでご連絡をいただいたり、当院からご連絡させていただいています。また患者さんから直接お電話をいただく場合には、看護師もしくは事務員が窓口になり、受診日の予約をさせていただきます。脳ドックの受付と検査日の割り振りは直接病院事務で受け付けていますので、電話をしていただくか、ホームページからアクセスしていただきます。

以前は連携の会を定期的に行い、地域の医療機関との情報交換の場を設けていましたが、現在はコロナ禍の影響で開催は困難な状況です。広報誌(カデューシャス通信)作製に関しては掲載内容の企画と職員への原稿の依頼を行い、年2回の予定で発行しています。ページ数は限られていますが、病院の現在のトピックを中心に皆様にお知らせできるよう努力しています。

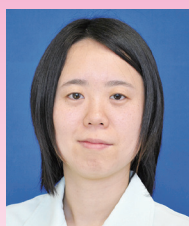


スタッフ紹介



リハビリテーション部 認定理学療法士(脳卒中) 兼3階病棟リハビリテーションマネージャー 横山 正樹

当院に転職して11年目となり、昨年から3階病棟リハビリテーションマネージャーという新たな役職で働いています。3階病棟はリハビリがメインの病棟です。昨今、リハビリ＝機能訓練をイメージされる方が多くなっているのではないのでしょうか。しかし、元々リハビリとは、「人間らしく、自分らしく生きるための権利の回復」であり、そのための活動全てが、「リハビリ」とされています。脳卒中により麻痺を患い、退院後の生活に不安を抱える方も少なくありません。3階病棟では退院後もその方らしく生きていけるように、多職種一丸となり、「リハビリ」をさせていただきたいと思います。宜しくお願いします。



4階病棟 看護助手 山田 綾

4階病棟の看護助手をしています。病院で勤めた経験がなく入職当時は不安な日々でしたが、スタッフのみなさんに支えられて当院に勤務して13年目となりました。4階病棟は、パーキンソン病をはじめとする神経内科の患者様が多く入院しています。入院するにあたり不安なことがあると思いますが、安心した入院生活がおくれるようお手伝いをさせていただきたいと考えておりますので、いつでも声を掛けて頂ければと思います。



薬剤科 薬剤師 頓所 茉莉

2階病棟の担当薬剤師をしています。入院された患者様により良い医療を提供できるよう、医師、看護師、管理栄養士など、他の病院スタッフと協力しながら、安心・安全を第一に考え、薬の関連する部分でのサポートを行っています。薬に係わることでご不明な点がございましたら、ぜひ薬剤師へお声がけください。



医療相談室 医療ソーシャルワーカー 河内 好乃

2020年4月にパートの社会福祉士として当院に入職し、今年で3年目となります。医療相談室での私の主な業務は、外来患者様への各種制度の説明や申請手続きの支援、介護サービスの利用方法の紹介やケアマネージャーの調整の他、患者様がサービス利用に伴い必要となる書類の作成業務を担当しております。病気になることで、患者様だけでなく家族の方も今後の生活に不安や心配事が生じてくることもあると思います。誰に、どこに相談したらよいかわからない…などございましたら、いつでもお気軽にお声がけください。



事務部 医事課主任 佐藤 早紀

1階窓口で総合案内・受付・会計業務を担当しています。
来院された方の不安が少しでも軽減されるよう、わかりやすく丁寧なご案内をする事・お困りの方や体調の優れない方がいないか、待合室の様子に気を配ることを心がけています。
自動受付機や自動精算機が導入され、患者様にご協力いただく場面が多くなっていますが、できることがあればお手伝い致しますので、お気軽にお声掛けください。

外 来 診 療 体 制

～ 令和5年4月10日から診療体制が変わりました ～

外来担当医表

		月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT				
							第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
午前	脳神経外科	会青 田樹 今吉 村本	会小 田柳 吉本 (頭痛外来) ※予約制	吉小 野柳 阿部	会今 田村 吉本	会青 田樹 千鴨 葉嶋	今青 村樹	小千 柳葉	小吉 柳本 吉長 内	会千 田葉 長 内	交代制
	脳神経内科	緒西 方村	興相 水馬	緒興 方水 井	興相 水馬	新赤 保池	西村	興水	興水	相馬	交代制
	心血管外科		石井	石井		石井			休診		
	循環器内科				野村				休診		
午後	脳神経外科	鴨青 嶋樹 阿部	小吉 柳野 千葉	千葉	吉阿 野部	今村 (14:00~16:00) 吉鴨 野嶋			休診		
	脳神経内科	新保	相馬 馬村 西	大緒 槻方 新保	西村 村 相馬 (新患)	新赤 保池			休診		
	心血管外科	石井							休診		
	循環器内科				野村	野村			休診		

受付・診療時間

◆ 午前の診療(平日・土曜日)

受付は、8時40分から11時30分まで
診察は、9時より行います

◆ 午後の診療

受付は、11時30分から16時30分まで
診察は、14時より行います

- ①お電話での予約の申込みや変更は、受診希望日の前日までに下記電話番号へご連絡ください。
TEL:011-717-2131 月曜日～金曜日(9時～16時)
- ②当院の予約は、来院時間を調整するものであり、必ずその予約時間に診察をお約束するものではありません。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
- ③予約をされていない場合でも、診察させていただきます。
- ④患者様の症状等によって診察の順番が前後したり、急患の対応等で診療開始時間が遅れることがありますのでご了承下さい。
- ⑤診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は受付前の掲示板にてご確認ください。このほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ⑥当院は24時間救急対応をいたしております。
急に具合が悪くなったときは、夜間・休日問わず電話連絡の上、いつでもご来院下さい。
TEL:011-717-2131

歯 科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も 行っています。

診療時間

月・水・金	10:00～13:30	15:00～18:00
火・木	10:00～13:30	15:00～20:00
土	10:00～14:00	

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナイナイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理 念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報は守られます。
6. 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- ① 地下鉄南北線「北24条」駅から
中央バス 北72「南新川」下車
- ② 地下鉄東西線「二十四軒」駅から
JRバス 軒32「八軒8条東4丁目」下車
- ③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、
西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新川」または 西51「武蔵女子学園」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <https://www.hnsmhp.or.jp>